

各 位

株式会社スルッとKANSAI
三井住友カード株式会社**大阪府池田市役所向けに入退管理機能付きのPiTaPaカード発行！
～メモリ分割機能を利用し、1枚の非接触カードに複数の機能を搭載～**

株式会社スルッとKANSAI（本社：大阪府中央区、社長：新谷和英）は、**大阪府池田市役所**（所在地：大阪府池田市、市長：倉田薫）向けに、**入退管理機能の付帯された「PiTaPa（注1）」カードを発行致します。**尚、カード発行業務については、PiTaPaシステム全般の運用をスルッとKANSAIより受託している三井住友カード株式会社（本社：東京都港区、社長：栗山道義）が行います。

（注1）PiTaPaとは

スルッとKANSAIの非接触ICカードによる交通乗車・ショッピング決済サービスで、三井住友カードがカード発行、加盟店開拓、会員管理、精算・請求、コールセンター等一連の業務を受託しております。

ポストペイ（後払い）方式を導入する社局においては、交通乗車・ショッピング決済ご利用額が口座引落しで決済され、交通のご利用分については、ご利用実績に応じて割引が受けられます。

（※割引の内容は、交通事業者によって異なります）

昨今、個人情報保護への関心が高まっている中で、市民の個人情報を扱う市役所でもセキュリティ管理は重要な課題となっております。2005年11月17日より、池田市役所では、市庁舎各フロアの扉にロック機器を設置し、本PiTaPaカードをかざした場合のみ入退室できる仕組みを導入することによって、外部からの第三者の侵入を防ぎます。

さらに、池田市では環境保護の観点から、自動車に替わって電車での通勤を推進しており、入退管理機能と乗車券機能の一体化が可能な「PiTaPa」カードが採用されました。

「PiTaPa」はFelica（注2）の非接触ICチップを使用しており、そのメモリ分割機能（注3）を利用することによって、**①発行者の自社サービスを搭載するプライベート領域**（スルッとKANSAIでの乗車券機能やPiTaPa加盟店での買物機能）と**②発行者以外のサービスを搭載する共通領域**（池田市役所での入退管理機能）に分割され、**1枚のカードで複数の機能の利用が可能**になります。

スルッとKANSAI及び三井住友カードでは、今後も交通乗車・ショッピング決済サービスと、入退管理やログイン認証等の独自機能を併せ持った多機能PiTaPaカードを発行することにより、導入先の多様なニーズに応えます。

（注2）Felicaとは

ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。Felicaは、ソニー株式会社の登録商標です。

（注3）メモリ分割機能とは

FelicaのICチップ上の余剰メモリを論理的に2つのエリアに分割し、自社機能を搭載したプライベート領域に、他社機能を搭載できる共通領域を生成するものです。

以 上

【資料提供先】 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、東商記者クラブ、大阪商工記者会

◆本件（ニュースリリース）に関するお問い合わせ先◆

株式会社スルッとKANSAI／営業企画ビジネスサークル 小坂・花岡（06-6258-3636）
三井住友カード株式会社／企画部 広報室 小林・立福（03-5470-7240）